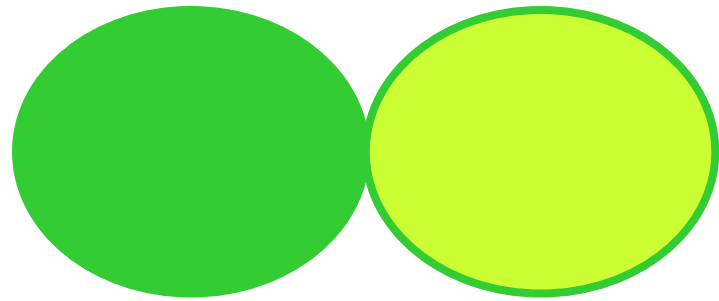
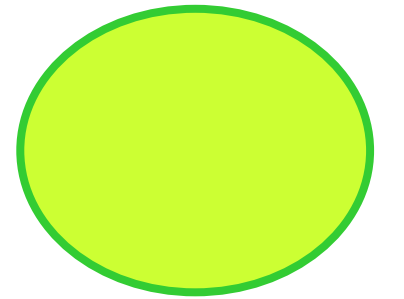




一般社団法人 三重県作業療法士会とは



こころとからだを元気に！
自分らしく生きるためのリハビリテーション
これからもあなたと共に作業療法





- 作業療法士国家資格取得者で構成される三重県の団体で、1985年（昭和60年）に結成されました
- 2010年（平成22年）には一般社団法人として認可され移行しました
- 2020年（令和2年）に創立35周年を迎え、2024年（令和6年）3月31日現在の会員数は674名です

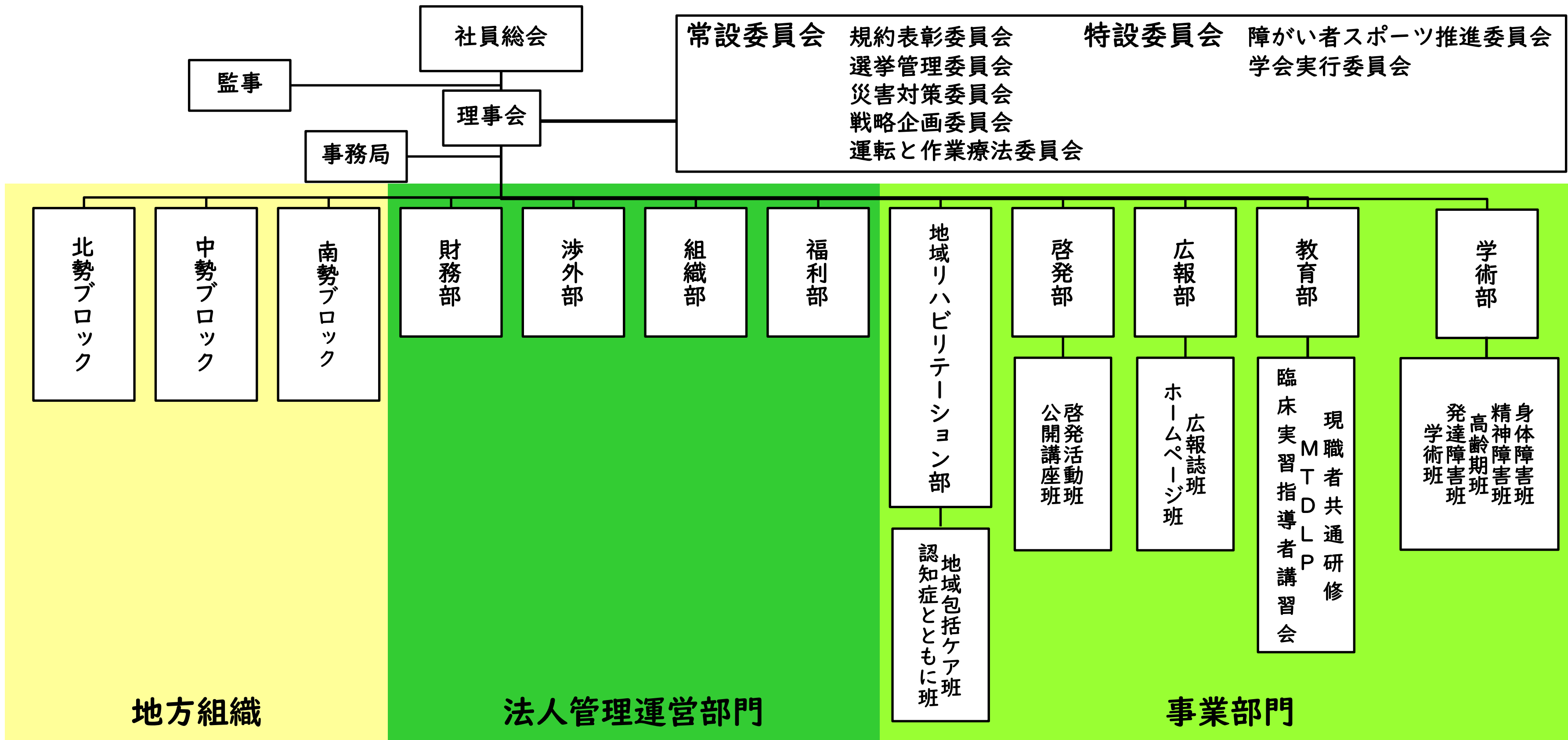
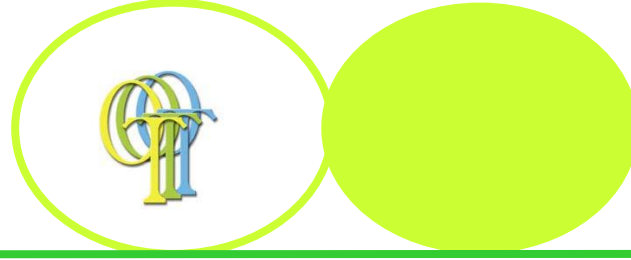
当士会では県民の医療・保健・福祉の向上を目的に

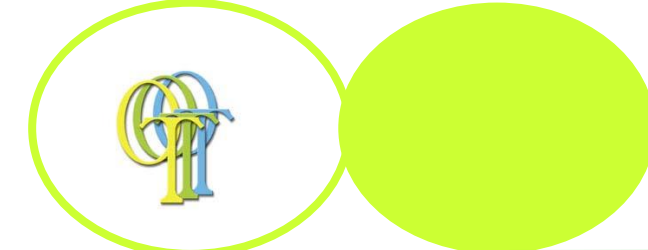
1. 作業療法の**学術・技能の研鑽**
2. 作業療法士の**資質の向上**
3. 作業療法の**普及と発展**

を掲げ

意欲的に活動を行っています！

一般社団法人三重県作業療法士会 組織図





【活動目標】

県士会員の作業療法における知識・技術の向上

【事業計画】

- ① 分野別勉強会・研修会の企画・運営
- ② 三重県作業療法学会の運営サポート

学術班

【活動内容】

研究や学会発表につながる
研修・勉強会の企画・
学会発表サポート

【今年度予定】

開催月：2024年7月頃

【内容】

研修テーマ

学会発表に向けた計画や
方法について

身体障害班

【活動内容】

身体障害領域における
研修会の企画・運営

【今年度予定】

開催月：2024年8月

【内容】

詳細未定

身障領域の研修会

精神障害班

【活動内容】

精神障害領域における
研修会の企画・情報共有・
交流

【今年度予定】

開催月：2024年10月

【内容】

詳細未定

精神領域の研修会

発達障害班

【活動内容】

発達障害領域における
研修会の企画、発達OTの
つながり支援

【今年度予定】

開催月：2025年1月

【内容】

詳細未定

発達領域の研修会

高齢期班

【活動内容】

作業療法全般・高齢期領域
の勉強会企画・情報共有

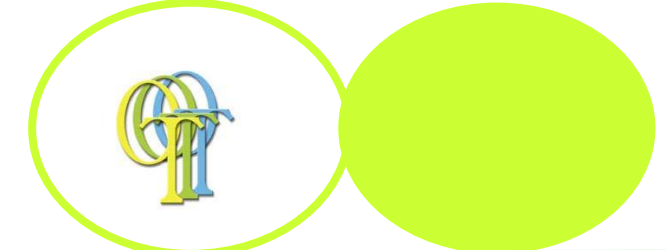
【今年度予定】

開催月：毎月（7～2月）

【内容】

- ・制度改定後の取り組み
- ・認知症作業療法実践
- ・栄養と作業療法
- ・臨床でのOT教育
- ・目標設定
- ・訪問リハOT など

令和6年度 学術部主催の研修・勉強会はすべてZOOMで実施します
LINE・広報誌で勉強会・研修会情報をご確認ください



<教育部>

- 日本作業療法士会が設けた生涯教育基礎研修制度を企画・運営
- 研修会開催時にお手伝い頂いています
- 現職者共通研修・MTDLP・臨床実習指導者講習会に分かれて活動しています

<広報部>

- 「広報誌班」と「ホームページ班」で活動

【広報誌班】

- 広報誌は年2回発行し、県士会員の活動を発信
- 情報はPDF（電子媒体）として、ホームページ掲載と各ブロックに発信

【ホームページ班】

- ホームページは、リアルタイムで情報を更新
- Facebook、Instagramの管理・運営

- すべての会員が広報部員です
- 「会員の活動」や「OTの素晴らしさ」を魅力的に多くの方に伝えています





<啓発部>

● 「啓発活動班」と「公開講座班」で活動

【啓発活動班】

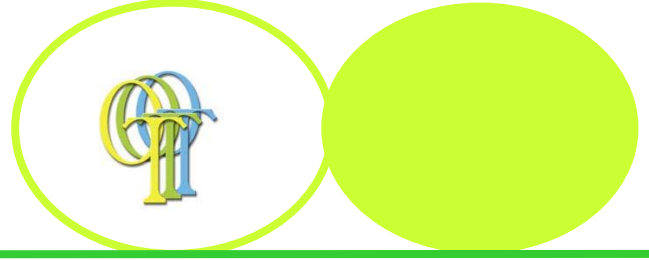
- 県民の方に 「作業療法・作業療法士」という職種の知名度を上げていく事を目標に活動
- 県内高校生に 「高校生作業療法体験・見学会」を実施
次世代の作業療法士を発掘する為に高校生への啓発活動を行います
- 依頼を受けたイベントに参加し、作業療法の啓発活動を行います
キャラクターグッズ 「リハレンジャー」を活用した参加者との交流など
作業療法啓発グッズ（リハレンジャー）の開発など（塗り絵・缶バッチ・クリアファイルなど）

【公開講座班】

- 年1回、県民の方を対象に公開講座を企画・運営
これは 作業療法・作業療法士の仕事内容を知って頂く機会として有益
- 班員にて会議を行い、公開講座の内容検討やチラシ発送の準備などを行います
- 公開講座は 北勢・中勢・南勢と順番に各ブロックを巡回し開催
今後もニーズに合った内容の企画・運営を検討していく

※今年度の「高校生作業療法説明会」については各施設にて対面で実施します

「公開講座」については、対面もしくはオンラインで実施することを検討しています



<地域リハビリテーション部>

●「地域包括ケア班」と「認知症とともに班」で活動

【地域包括ケア班】

○地域包括ケアシステムおよび地域共生社会の実現

- ・各市町の担当部員を中心に、市町の活動や要望に対し、迅速に対応できるシステムの構築や後方支援を実施
- ・各市町の幅広い地域支援事業において、作業療法士の参画を促進できるよう活動を進めている

○笑顔の花プロジェクト

コロナ禍での活動制限が緩和され活動機会が増えてきた今、ふたたび社会参加するきっかけ作り・楽しみを提供する目的で「笑顔の川柳カルタ」を作成

第2弾の募集を開始しました！たくさんのご応募お待ちしております！

○介護予防リハビリテーション多職種研修会

総合事業に対する基礎知識、予防事業の先進的な取り組みの紹介や他職種を交えた模擬ケア会議を開催 模擬ケア会議では多職種からの幅広い視点を学べる研修会となっています

一般社団法人 三重県作業療法士会

～第2弾～

川柳募集

【テーマ】 元気になる一句
【締め切り】 令和6年9月30日

川柳を作成するにあたり
誰かと会ったり、写真を撮るために
出掛けたりと「健康と幸福」の
きっかけづくりになれば幸いです。




【応募方法】
川柳と一緒に川柳に関する写真を送付してください。
またはQRコードを読み取り、メールにて応募ください。
写真はカルタの取り札になり、川柳を読み札にさせていただきます。
世界に一つのカルタを皆様のお借りして作成させていただきます。
※必要事項は別紙等でご確認ください。

【注意事項】
・応募はこの規約に同意いただける方に限ります。
・第三者の著作権を持つ作品は受け付けません。
・著作権は一般社団法人三重県作業療法士会に帰属します。
・個人情報は作品の選句、発表、カルタへの記名（ペンネーム）、当企画に関する連絡に
利用いたします。無断で第三者への開示・掲示することはいたしません。
・インターネット通信料、郵便の場合の郵送料はご本人負担になります。

【応募先】
<郵送の場合>
住所：〒519-2179 三重県多気郡多気町仁田706番7号
宛先：介護老人保健施設 みずほの里 笑顔の花プロジェクト担当作業療法士 行
<メールの場合>
Mail：mie.egaonohana.ot@gmail.com

四苦八苦
孫への送信
即返信
※人数:0606

【第1弾最優秀作品】





<地域リハビリテーション部>

【認知症とともに班】

○講師・委員などの依頼に対する参加

- ・ **認知症の人と家族の会**の活動への参加
- ・ **各種研修会の講師依頼**への対応
- ・ 各市町における **認知症カフェ事業**への参加
- ・ **RUN伴**への参加
- ・ **オレンジチューター**への参加

○研修会・勉強会の開催

- ・ **認知症カフェ・回想法勉強会**（座学と実習）

①座学：年に3回（6・9・12月）19時半～21時：WEB開催

目的：①認知症カフェやOTの役割を学ぶ ②交流支援のためのコミュニケーション（回想法）のコツを学ぶ

②実習（北勢）メモリーカフェ“日永”：年に12回（R6年4～R7年3月）9時半～14時

（中勢）渚茶カフェ：年に6回（4、6、8、10、12、2月）10～12時

目的：認知症カフェやOTの役割を実践のなかで学ぶ

- ・ **認知症スキルアップ研修** 日時：R7年2月予定

目的：1.施策に基づいて創出されている地域の多様な資源・取組についての知識の普及

2.地域生活を視野に入れた臨床支援を展開できるスキルの研鑽

3.行政等と連携して地域の資源に参画し、専門性を発揮できるスキルの研鑽

- ・ **認知症フレンドリー社会に向けた研究と社会実装**

目的：フレンドリー社会におけるOTの役割を探る・創る



<地域リハビリテーション部>

★地域で活躍できる作業療法士育成研修及び修了証★

要件を満たした士会員には、育成研修修了証を発行し、各市町や他団体からの三重県士会に協力依頼が来た際に修了者を中心にお声がけいたします

地域リハに関するご要望、相談等のお問合せは
mie.chiiki.ot@gmail.comへご連絡ください



皆様
修了者になって、地域に出ましょう！！

一般社団法人 三重県作業療法士会

『地域で活躍できる作業療法士育成研修』 修了証について

作業療法の視点を持って地域で活躍できる会員に対して、「地域で活躍できる作業療法士育成研修 修了証」を発行いたします。地域包括ケアシステムの推進に向けて、地域リハビリテーションについての一定の知識を備えた作業療法士が、参画し貢献できる仕組みを構築していきます。

◎修了者の要件◎

以下の研修全てを修了している（一社）三重県作業療法士会会員

MTDLP基礎研修	(認知症とともに班) 認知症スキルアップ研修 ※2021年度以降の研修を要件とする	(地域包括ケア班) 介護予防 リハビリテーション 多職種研修会 ※2022年度以降の研修を要件とする
-----------	---	--

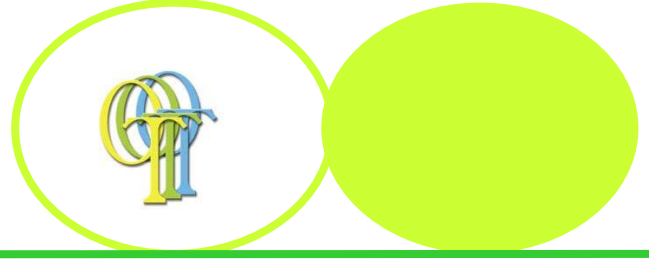
申請方法：一般社団法人 三重県作業療法士会 HP「各種届出」より申請（準備中）
※2023年1月22日「介護予防リハビリテーション多職種研修会」終了後より受付開始

各市町や他団体から三重県作業療法士会に協力依頼を頂いた際に、修了者の方を中心にお声がけさせていただきます。

例：住民主体の通いの場、地域ケア会議、認知症カフェ、予防教室、その他各種講座など

各地域性を配慮してお声がけをさせて頂ければと考えていますので、多くの方に履修していただくと幸いです。ご協力よろしく申し上げます。

問い合わせ
一般社団法人 三重県作業療法士会 地域リハビリテーション部
Mail: mie.chiiki.ot@gmail.com



<事務局>

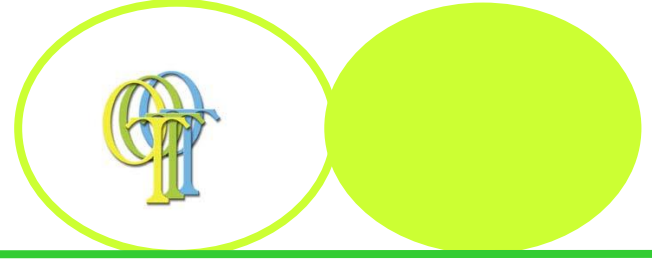
- 県士会員名簿の管理
- 郵送物などの管理
- 総会・理事会の運営
- LINE@の管理・運営

<財務部>

- 年会費、県士会活動費の管理
- 決算、予算案の作成

<渉外部>

- 三重県、市町の関係部署や三重県作業療法士会と関係のある 団体との連絡調整
- 賛助会員の募集



<組織部>

- 各部局・委員会の活動を把握し、中長期的に県士会組織として必要な活動・運営を検討し提案
- 各ブロック（北勢・中勢・南勢）ごとの施設間連絡網のとりまとめ
- 県士会活動研修や管理職OTネットワークの会の企画・運営や東海北陸リーダー養成研修会の連絡調整
- 定期的に県士会活動協力調査を実施
- 養成校への「協会・士会の説明及び入会促進事業」の窓口

<福利部>

- 県士会員交流のためのイベントを企画・運営
新人交流会、スポーツレクリエーション大会など
- 県士会員に倫理問題が生じた際の相談窓口



<規約表彰委員会>

- 定款や規約の作成、改定
- 三重県作業療法士会、日本作業療法士協会やその他団体への表彰推薦者の審査

<選挙管理委員会>

- 2年に一度、代表理事・理事・監事を決める選挙を行う
選挙に際し公示・立候補者の取りまとめ・告示を行う
実際に選挙が行われる時は票の計数を行う

<災害対策委員会>

- 東日本大震災を期に、今後起こりうるといわれている東南海地震への備え（三重県の被災）に加え、被災地への作業療法士の派遣など他県への支援を目的に活動
- 「令和6年能登半島地震」では、三重JRAT（一般社団法人日本災害リハビリテーション支援協会）と協働し、被災地へ作業療法士を派遣



<戦略企画委員会>

- 各部署の重点項目など中長期的な活動の提言
- 医療・介護における作業療法の保険に関することや、緊急事項、今日的課題への対応

<運転と作業療法委員会>

- 運転・移動に関わる職種として啓発活動を行います
- 作業療法士が行うべき自動車運転支援について学ぶ機会を提供
- 医療関係者のみならず、教習指導員・免許センターなどの多職種連携の実現に向けた活動

興味のある方は勉強会に参加してみませんか？

自動車運転支援の最新情報を学ぼう！

運転と作業療法委員会 勉強会のお知らせ

開催日時

2024年2月26日（月） 19:30～21:00

内容

テーマ1 「最新技術を利用した運転支援」

講師：鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部 野口 佑太 先生

テーマ2 「高次脳機能障害と自動車運転の関係」

講師：藤田医科大学七栗記念病院 渡邊 誠 先生

研修会形式

Zoomによるオンライン

参加資格・参加費

三重県作業療法士会会員（2023年度の会費納入済）

参加費：無料

参加方法

①QRコードから参加申込

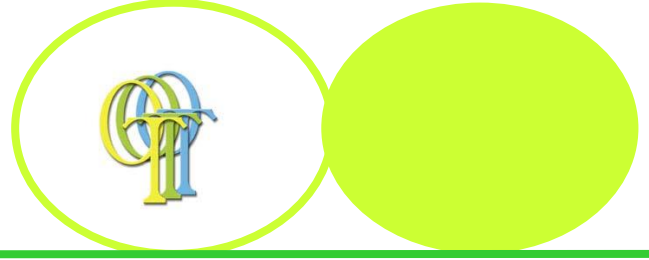
②参加申込後、Zoom IDが送信されます。

申し込み締め切り：2024年2月20日（火）17時まで

お問い合わせ先

藤田医科大学七栗記念病院 宮坂裕之
hmiyasak@fujita-hu.ac.jp





特設委員会とは、一定期間内に県士会として啓発面、学術・教育面を推進していく目的で作られた委員会です。

<障がい者スポーツ推進委員会>

- 障がい者スポーツの啓発活動を行います
- 障がい者スポーツに関する知識を学習する機会を提供

<学会実行委員会>

- 第35回三重県作業療法学会

日時：2025年（令和7年）3月9日（日）9：30～

会場：三重県総合文化センター

テーマ：Creating the Future ～作業療法の持つ力と未来を考える～

学会をみんなで一緒に盛り上げましょう♪

- 第36回三重県作業療法学会

活動期間は2026年（令和8年）3月31日まで

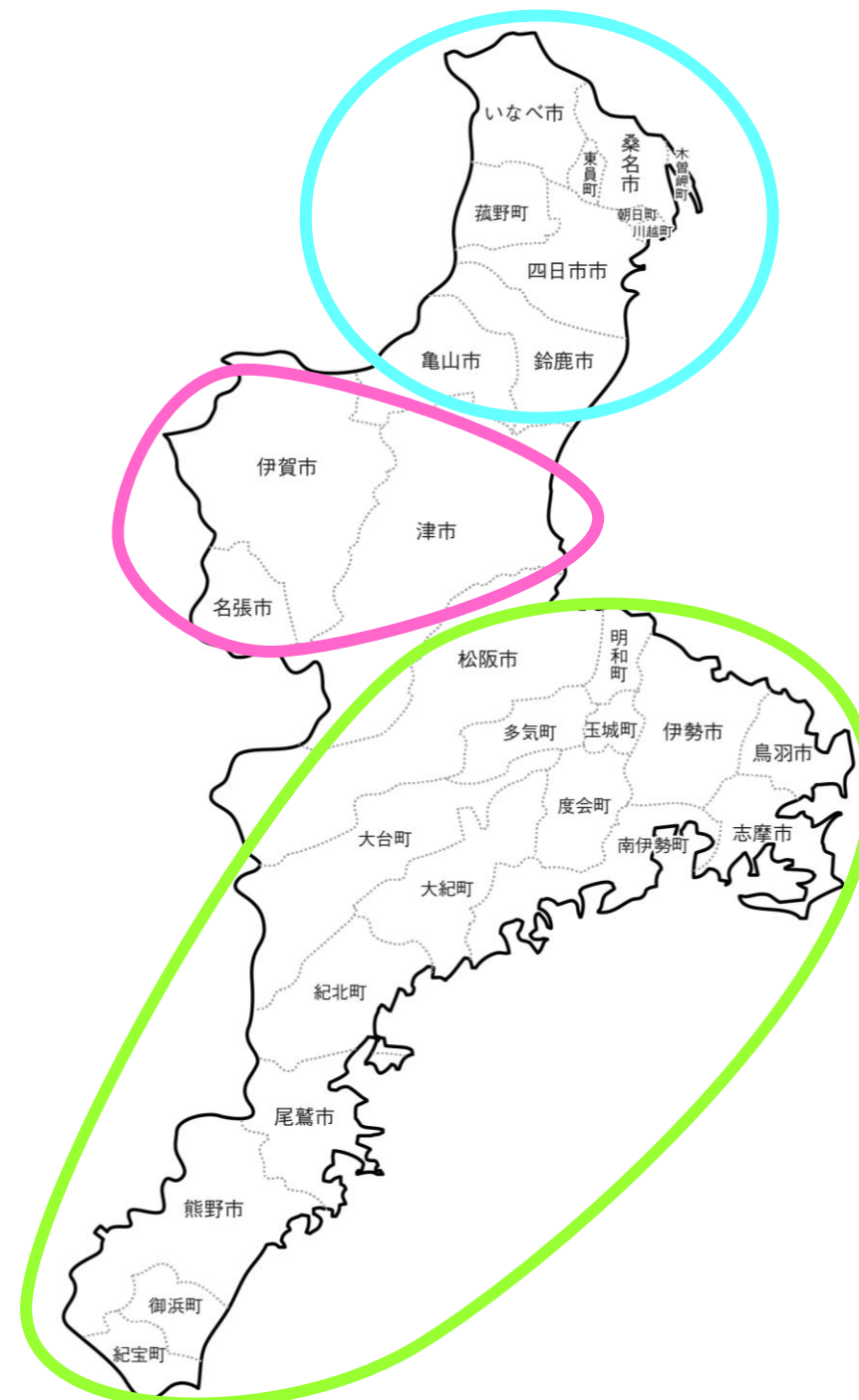


<北勢ブロック・中勢ブロック・南勢ブロック>

- 三重県は縦に長いので、3ブロックと10地区に区割り
- それぞれにブロック長と地区担当者を配置し、各地域の特性に応じた研修、勉強会、交流会を実施

中勢ブロック

- ④津西
- ⑤津北
- ⑥津東
- ⑦伊賀市、名張市



北勢ブロック

- ①いなべ市、桑名市、東員町、木曾岬町
- ②四日市市、菰野町、朝日町、川越町
- ③鈴鹿市、亀山市

南勢ブロック

- ⑧松阪市、明和町、多気町、大台町、大紀町
- ⑨伊勢市、鳥羽市、志摩市、玉城町、南伊勢町、度会町
- ⑩尾鷲市、熊野市、紀北町、御浜町、紀宝町



<北勢ブロック>

● 広報としての役割

北勢地域会員施設にOT協会や県士会で行われている勉強会等のお知らせを案内

● 災害時に備えた取り組み

連絡網更新と、メールを使用した防災訓練（被災状況報告）の実施

● 北勢ブロック学習会の開催（年1回）

今年度は海外で活躍されている数少ない日本人作業療法士を講師として迎え、オンラインと現地でのハイブリット開催を予定

開催日：2024年11月10日（日）13：00～14：30（12：30受付開始）

会場：市立四日市病院（定員30名）、オンライン：ZOOM（定員70名）

「日本とカナダにおける作業療法士の役割について」

これからの作業療法士の「働く」を考える

講師：壁谷 喜代子氏（Alberta Health Services）

参加費：1000円 申込期間：2024年8月10日（土）～11月1日（金）

2024 年度
北勢ブロック
学習会
2024年11月10日
13:00-14:30
ハイブリット研修（オンライン+会場）
下記QRコードからお申込みください
<https://forms.gle/Qbyf6IAGqWv8G2G6>
参加費：1000円（申込期限11月1日）
会場：市立四日市病院 3F 健康教室
〒510-0822 三重県四日市市芝田2丁目2-37
問合せ先：miehokusis.ot@gmail.com
（事務局 院内立ち）

I. 日本とカナダにおける作業療法士の役割について
これからの作業療法士の「働く」を考える

壁谷 喜代子 先生
(Kiyoko Kabeya)
Occupational Therapist
Working in Alberta Health Services

壁谷先生は日本で作業療法士国家資格取得後、中部労災病院で勤務。その後1998年に留学留学で渡加し、2000年に永住権を取得されました。カナダにて作業療法士国家資格取得後は、アルバータヘルスサービス（保健機関）にて脳神経内科、老年科、訪問リハビリ等に関わり、現在は老年科コンサルテーションチームにて活躍されています。海外で活躍する数少ない日本人作業療法士としてこの度、北勢ブロック学習会にて講演していただく事になりました。是非、ご参加ください。

本学習会は基礎研修ポイント（2ポイント）の取得対象研修となります
主催：三重県作業療法士会北勢ブロック

一般社団法人
三重県作業療法士会



<中勢ブロック>

- ブロック勉強会

地区担当者で会議を行い、対面もしくはオンラインにて**施設見学**もしくは**施設紹介**を行う

<南勢ブロック>

- 三重県の約半分をしめる面積の大きいブロック

- 地域の連携と若手OTが積極的に学べる場の提供を目標に、各地区で勉強会・交流会を予定

南部の気候のような暖かい雰囲気づくりをしていきたいと思っています

各地区の活動へご協力をお願いいたします

※北勢ブロックと同様に中勢・南勢ブロックも各地区の連絡網更新と、メールを使用した防災訓練（被災状況報告）を実施している



Q. なぜこのような活動が必要なのでしょう？

A. 作業療法士の**権利とそれに伴う利益**を保護するためです



県・市町などの行政、企業や他団体、県民の皆様に作業療法を理解して頂くことで**作業療法士の権利とそれに伴う利益を守ります**

また、職業人としての専門知識や技術を共有し、研鑽する機会を提供します

さらに、同じ領域や専門分野に属する会員の交流を促進します

交流機会を提供し、情報や経験の共有を通じて県内の作業療法の発展を図ります



入会したばかりで右も左も分からないとは思いますが、

ひとりの専門職およびひとりの会員として三重県作業療法士会の活動にご参加ください

職場以外の方と交流し、様々なつながりを持ち、自己の能力拡大や視野を広げていきましょう

そして、臨床現場に、クライアントの課題解決に、活かしていきましょう

これからの作業療法士の未来には、勢いのあるみなさんの力が必要です

さあ、みんなで前に進みましょう！